

事務事業評価シート(事後評価)

事業コード 5-2-5	事務事業名 総合福祉センター運営管理	所管部課 福祉部 高齢者支援課
----------------	--------------------	--------------------

施策コード 笑2-2	施策名 高齢者の生きがいづくりの充実	施策目標 高齢者が地域のなかで生きがいをもって人生をおくことができるまちをめざします。
---------------	-----------------------	--

事務事業の概要	事務事業の目的 田無総合福祉センターは、老人福祉センター・高齢者在宅サービスセンター、成人保健センターなどが入居する、市民の福祉と健康の増進及び福祉情報の提供並びに保健及び医療との連携を図る施設である。	根拠法令等 <input type="checkbox"/> 法律 <input checked="" type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等／補助の概要：補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額)等 ※該当する予算事業名・節目を明記する 清掃、警備、施設監理・各種機器・設備の保守点検等については委託により、維持管理を行っている。 03) 民生費 01) 社会福祉費 08) 総合福祉センター費 01) 総合福祉センター運営管理費 13) 委託料 01) 建物総合管理委託料、ほか	

事業開始時期	合併前	年度	実施形態	<input type="checkbox"/> 直営	<input checked="" type="checkbox"/> 委託	<input type="checkbox"/> 補助	<input type="checkbox"/> その他 ()
--------	-----	----	------	-----------------------------	--	-----------------------------	----------------------------------

事業費データ	項目	単位	22年度	23年度	24年度	25年度
	事業費(A)		82,177	98,794	181,080	83,171
財源内訳	国庫支出金・都支出金	千円	0	7,600	83,500	0
	地方債		0	0	0	0
	その他(市町村総合交付金、他)		2,196	2,699	3,244	2,194
	一般財源		79,981	88,495	94,336	80,977
所要人員(B)	人		2	2	2	2
人件費(C)=平均給与×(B)	千円		16,160	16,330	15,396	16,468
臨時職員賃金等(C')	千円		5,004	4,933	4,518	5,016
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円		103,341	120,057	200,994	104,655
単位当たりコスト(E)=(D)/(会議室等の利用件数)	千円		27	37	68	0

評価指標の設定	活動等指標	単位	22年度	23年度	24年度	25年度
	①会議室等の利用件数	実績値 件	3,772	3,236	2,957	
②		実績値				
《指標の説明・数値変化の理由など》						
年度毎の会議室等の利用件数とする。利用件数については、東日本大震災の影響と施設維持工事等により会議室の貸し出しを規制したことが減少の要因となっている。						
成果指標	目標値	単位	22年度	23年度	24年度	25年度
	一 老人福祉センター利用者延人数	人				
次	実績値	人	44,977	49,195	54,436	
	二 さざんかクラブ延通所者数	目標値				
次	実績値	人	2,295	2,484	2,403	
《指標の説明・数値変化の理由など》						
利用者数については、老人福祉センターと障害者デイサービス利用人数とする。						

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	特になし				
	都内26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下	職員体制、委託状況、建物規模、清掃の回数、設備機械等が異なるため費用の比較算出は難しいが、同様の目的をもった施設は各市に存在する。			
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	なし			

事業コード 5-2-5	事務事業名 総合福祉センター運営管理	所管部課 福祉部 高齢者支援課
----------------	--------------------	--------------------

施策コード 笑2-2	施策名 高齢者の生きがいづくりの充実	施策目標 高齢者が地域のなかで生きがいをもって人生をおくことができるまちをめざします。
---------------	-----------------------	--

【一次評価】

検証項目		ランク	一次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度 (緊急性)	2	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	維持管理においては、平成24年度から健康課から所管替えとなり、高齢者支援課の所管となった。平成24年度に空調設備等の大規模改修で施設整備を行った。 老人福祉センター業務とセンター全体の管理業務を嘱託員で行っている。 老人福祉センターは、旧田無地区のセンターであり、他の福祉会館で行っている介護予防事業の拠点とする地域として、今後運動器具の導入を図り、市全域で介護予防事業を取り組みやすい環境に整備をする必要がある。 また、センターの入口付近は窓口がない状態であるため、今後、センター内の他の事業所と連携して、より分かり易い窓口の配置となるよう検討すると共に、各部屋の利用目的を再確認し、総合福祉センターとしての機能を明確化する必要がある。
	事業の 必要性	3		
	事業主体の 妥当性	2		
B	直接のサービス の相手方	2	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	
	事業内容等の 適切さ	2		
	受益者負担の 適切さ	1		
C	市民ニーズの 把握	2		

検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目

【二次評価】

検証項目		ランク	二次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度 (緊急性)	2	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	本事業の目的は、福祉・健康・保健・医療の連携という複合施設ならではのものであるが、既存施設の有効活用という観点から、以下の点で改善を要する。 施設の維持管理費用については、引き続き、毎年度検証し、適正な維持管理に努められたい。 平成27年度に1階部分の施設レイアウト変更を予定している等、より使いやすい施設を目指して努力されているが、会議室や検診部屋等の有効活用方策を検討する等、複合施設という特徴を活かし、市民の利便性が高まる施設運営となるよう、一層の努力を求めたい。
	事業の 必要性	2		
	事業主体の 妥当性	2		
B	直接のサービス の相手方	2	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	
	事業内容等の 適切さ	2		
	受益者負担の 適切さ	1		
C	市民ニーズの 把握	1		

検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目

【行革本部評価】

行革本部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	田無総合福祉センターは、福祉と健康の増進及び福祉情報の提供並びに保健及び医療との連携を図ることを目的とした施設であり、現在、老人福祉センターや高齢者在宅サービスセンター、成人保健センター、福祉団体等連絡センター等として活用している。 今後については、施設全体としては1階ロビーや検診スペース、会議室等、有効活用に課題があるため、複合施設としての機能や連携のあり方の検討とあわせ、公共施設の適正配置の取組みも踏まえた検討をすべきである。 。